各 位

会 社 名 中国電力株式会社

代表者名 取締役社長 苅田 知英

(コード:9504 東証・大証 各第1部)

問合せ先 コンプライアンス推進部門マネージャー

(会社法務担当)櫻井 俊和 (TEL. 082 - 544 - 2727)

# 当社子会社間の会社分割および当社による子会社の合併に関するお知らせ

当社,当社の100%子会社である株式会社エネルギア・エコ・マテリア(以下「エコ・マテリア」)および同じく100%子会社である中電環境テクノス株式会社(以下「テクノス」)の3社は,平成25年4月1日(予定)を効力発生日として,エコ・マテリアの石灰石粉末製造・販売事業を会社分割(以下「本件分割」)によりテクノスに承継すること,および本件分割が行われた後に,同日付にて,エコ・マテリアの石炭灰有効活用事業を合併(以下「本件合併」)により当社が承継することについて,平成24年11月27日に当事会社間で基本合意書を締結しましたが,本日,各社それぞれの取締役会の決議を経て,エコ・マテリアとテクノスとの間で会社分割契約を締結するとともに,当社とエコ・マテリアとの間で合併契約を締結しましたので下記のとおりお知らせいたします。

なお,本件分割は当社の子会社の組織再編でありますが適時開示基準に該当していないため参考情報として開示するものであり,本件合併は当社と当社の100%子会社との吸収合併であるため,開示事項・内容を一部省略して記載しております。

#### [ ]本件分割および本件合併の目的

エコ・マテリアは,石炭火力発電所で発生する石炭灰の有効活用等を目的として平成15年4月に設立され,石炭灰利用商品の開発・販売,石灰石粉末の製造・販売などを行ってきましたが,事業環境の著しい変化などにより,エコ・マテリア単独では将来的な収益の確保が困難な状況となりました。

しかしながら,エコ・マテリアが実施している石炭灰有効活用事業は,石炭灰処理量の低減により,当社の石炭火力発電所の運営に寄与するものであること,また,同事業において開発・販売している石炭灰利用商品は,環境性能に優れ,循環型社会の構築に役立つものであることから,このたび,石炭灰有効活用事業を当社が合併により承継し,石灰石粉末製造・販売事業をテクノスが会社分割により承継することといたしました。

#### 〔 〕本件分割の概要

#### 1.会社分割の要旨

#### (1)分割の日程

• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •			
基本合意書締結日	平成 24 年 11 月 27 日		
分割契約承認取締役会	平成 25 年 1 月 31 日		
分割契約締結日	平成 25 年 1 月 31 日		
分割契約承認株主総会 (エコ・マテリア)	平成 25 年 1 月 31 日		
会社分割の予定日(効力発生日)	平成25年4月1日(予定)		

(注)本件分割は,会社法第796条第3項に規定する簡易吸収分割であるため,承継会社であるテクノスは 分割契約承認株主総会を開催いたしません。

# (2)分割の方式

エコ・マテリアを分割会社とし, テクノスを承継会社とする吸収分割です。

#### (3)分割に係る割当ての内容

本件分割は,当社の100%子会社間での吸収分割であるため,本件分割による株式その他の金銭等の割当てはありません。

(4)分割会社の新株予約権および新株予約権付社債に関する取扱い

エコ・マテリアは,新株予約権および新株予約権付社債を発行しておりません。

#### 2.分割当事会社の概要

(平成24年9月30日現在)

(1)	商号	株式会社エネルギア・エコ・マテリア	中電環境テクノス株式会社		
` ′		(分割会社)	( 承継会社 )		
(2)	事 業 内 容	石炭灰利用商品製造・販売業他	発電所諸装置の運転・管理業他		
(3)	設 立 年 月 日	平成 15 年 4 月 1 日	昭和 39 年 5 月 1 日		
(4)	本店所在地	広島市中区国泰寺町一丁目3番32号	広島市中区小町4番33号		
(5)	代表者の役職・氏名	取締役社長 平岡 順次	取締役社長 福島 直樹		
(6)	資 本 金	300 百万円	50 百万円		
(7)	発 行 済 株 式 数	12,000 株	1,000 株		
(8)	決 算 期	3月31日	3月31日		
(9)	大株主及び持株比率	中国電力株式会社 100%	中国電力株式会社 100%		
(10)	平成 23 年度の経営成績及び財政状態				
	純 資 産	171 百万円 ( 単体 )	6,444 百万円(単体)		
	総 資 産	2,334 百万円(単体)	8,580 百万円(単体)		
	1 株 当 た り 純 資 産	14,263.06 円(単体)	6,444,956.68 円(単体)		
	売 上 高	1,850 百万円(単体)	10,524 百万円(単体)		
	営 業 利 益	53 百万円(単体)	586 百万円(単体)		
	経 常 利 益	71 百万円 (単体)	618 百万円(単体)		
	当期 純利益	313 百万円(単体)	710 百万円(単体)		
	1 株当たり当期純利益	26,107.75 円(単体)	710,420.08 円(単体)		

#### 〔 〕本件合併の概要

#### 1.合併の要旨

#### (1)合併の日程

基本合意書締結日	平成 24 年 11 月 27 日
合併契約承認取締役会	平成 25 年 1 月 31 日
合併契約締結日	平成 25 年 1 月 31 日
合併の予定日(効力発生日)	平成25年4月1日(予定)

(注)本件合併は,会社法第796条第3項に規定する簡易合併および会社法第784条第1項に規定する略式 合併であるため,存続会社である当社および消滅会社であるエコ・マテリアは,合併契約承認株主 総会を開催いたしません。

#### (2)合併の方式

当社を存続会社とする吸収合併方式で、エコ・マテリアは解散いたします。

なお,本件合併の効力は,本件分割の効力が発生することを条件として,発生するものといたします。また,現在において,会社法795条第2項第1号に規定する当社の承継債務額は承継資産額を超えており,その状態を本件合併までに解消することが困難であると見込まれております。そのため,本件合併に先立ちエコ・マテリアが保有する債務の一部を当社が引受け,前述の状態を解消した後合併する予定です。

### (3)合併に係る割当ての内容

本件合併は,当社と当社の100%子会社との吸収合併であるため,本件合併による株式その他の金銭等の割当てはありません。

(4)消滅会社の新株予約権および新株予約権付社債に関する取扱い

エコ・マテリアは新株予約権および新株予約権付社債を発行しておりません。

# 2. 合併当事会社の概要

(平成24年9月30日現在)

(1)		中国電力株式会社	株式会社エネルギア・エコ・マテリア				
	[i] 5	(存続会社)	(消滅会社)				
(2)	事 業 内 容	電気事業他	石炭灰利用商品製造・販売業他				
(3)	設 立 年 月 日	昭和 26 年 5 月 1 日	平成 15 年 4 月 1 日				
(4)	本 店 所 在 地	広島市中区小町4番33号	広島市中区国泰寺町一丁目3番32号				
(5)	代表者の役職・氏名	取締役社長 苅田 知英	取締役社長 平岡 順次				
(6)	資 本 金	185,527 百万円	300 百万円				
(7)	発 行 済 株 式 数	371,055,259 株	12,000 株				
(8)	決 算 期	3月31日	3月31日				
		山口県 9.16%					
		日本トラスティ・サービス信託銀行㈱ 8.48%	日本トラスティ・サービス信託銀行㈱ 8.48%				
	(9) 大株主及び持株比率	日本生命保険相互会社 6.24%					
		日本マスタートラスト信託銀行㈱ 4.53%					
(9)		中国電力株式投資会 1.84%	   中国電力株式会社				
		(株)みずほコーポレート銀行 1.70%	10070				
		(株)広島銀行 1.57%					
		三井住友信託銀行(株) 1.55%					
		(株)山陰合同銀行 1.50%					
		高知信用金庫 1.44%					
(10)	(10) 平成 23 年度の経営成績及び財政状態						
	純 資 産	644,873 百万円(連結)	171 百万円(単体)				
	総 資 産	2,887,198 百万円(連結)	2,334 百万円(単体)				
	1株当たり純資産	1,765.92 円(連結)	14,263.06 円(単体)				
	売 上 高	1,181,349 百万円(連結)	1,850 百万円(単体)				
	営 業 利 益	55,063 百万円(連結)	53 百万円(単体)				
	経 常 利 益	29,840 百万円(連結)	71 百万円 (単体)				
	当期 純利益	2,497 百万円(連結)	313 百万円 ( 単体 )				
	1 株当たり当期純利益	6.86 円(連結)	26,107.75 円(単体)				

# 3. 合併後の状況

当社の商号,事業内容,本店所在地,代表者,資本金および決算期に変更はありません。

# 〔〕今後の見通し

本件分割および本件合併は,いずれも当社の100%子会社を対象としたものであるため,当社の連結業績への影響は軽微と見込んでいます。

また,当社単体の業績に与える影響も軽微と見込んでいます。

以 上

# (参考) 当期連結業績予想(平成25年1月29日公表分)及び前期連結実績

(単位:百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	連結当期純利益
当 期 業 績 予 想 (平成 25 年 3 月期)	1,196,000	14,000	38,000	28,000
前 期 実 績 (平成 24 年 3 月期)	1,181,349	55,063	29,840	2,497